

講義名	生涯学習力		
科目区分	教養一般		
担当教員	西尾 範博		
開講期・曜日・時限	前期 火曜日 3時限	授業形態	
履修開始年次	1年生	単位数	2
		備考	

主題と概要

この授業では、生涯にわたって学習し続ける際に不可欠となる自己のマネジメント力とリーダーシップ力を主題とする。それらは、1年次の「自己発見とキャリア開発」で自らの夢や目標を得た学生にとって、その夢や目標を実現する際に不可欠となる力である。また自らの夢や目標を充分に得られていないという学生にとっては、自己のマネジメント力とリーダーシップ力について学びながら、自らの夢や目標を考え、少しでも明確にもち、日常生活において実践する機会となることを期待したい。＊この授業は、生涯学習の実践者となる上で不可欠な自己のマネジメント力とリーダーシップ力という観点から1年生対象の「教養基礎（7つの習得入門）」の内容の一部を再編成したものであり、その内容は、「7つの習得入門」の内容と重なる部分もあるが、「7つの習得入門」を履修済みの学生にとっては、理解をさらに深める機会とするとともに、今の時点での新たな学びを得ることが期待される。

到達目標

(1) 自己のマネジメント力について理解している
(2) 自己のマネジメント力を日常生活において実践し役立てる機会を得る
(3) 自己のリーダーシップ力について理解している
(4) 自己のリーダーシップ力を日常生活において実践し役立てる機会を得る

提出課題

毎回の授業中に示す課題に関するレポートの提出を予定している。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック

毎回の授業で読まれたレポートの内容を翌週の授業の冒頭で話題に、講評や解説等を行う。それにより前回の授業内容を振り返る機会とするとともに、その日の主題に取り組み基礎となるようにする。

評価の基準

毎回の提出課題をもとに総合的に評価する。

履修にあたっての注意・助言他

この授業では、能動的かつ積極的な学習態度が強く求められる。その意味で、授業は、生涯学習に不可欠な二つの力を身につける実践の場でもある。この授業を通じて大きく成長するぞという意欲に満ち溢れた受講態度が期待される。

教科書
. 使用しない。

プリント資料及び参考文献

授業中に随時学修用教材資料を配布し、参考文献を紹介する。

- 授業計画**
1. 生涯学習に不可欠なセルフ・マネジメントとセルフ・リーダーシップ
 2. セルフ・マネジメント論①
 3. セルフ・マネジメント論②
 4. セルフ・マネジメント論③
 5. セルフ・マネジメント論④
 6. セルフ・マネジメント論⑤
 7. セルフ・マネジメント論⑥
 8. 前半のまとめ（課題）
 9. 自己の探求①
 10. 自己の探求②
 11. セルフ・リーダーシップ論①
 12. セルフ・リーダーシップ論②
 13. セルフ・リーダーシップ論③
 14. 後半のまとめ（課題）
 15. 全体のまとめ（課題）

授業形態（アクティブ・ラーニング）

○	ア：PBL（課題解決型学習）
	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
	ウ：ディスカッション、ディベート
	エ：グループワーク
	オ：プレゼンテーション
	カ：実習、フィールドワーク

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

毎回の授業で配布された学修用教材資料を使った復習と、毎回の授業で示される課題に関するレポート作成を通じた復習に、それぞれ2時間ずつを課す。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

授業の冒頭で前回の授業で書かれたレポートのいくつかを次の授業において話題にする。

実務経験の有無及び活用

備考

レポートの不十分な学生には再提出を求める。